



昔ながらのため池の風情は、訪れる人の気持ちを優しくしてくれる

Oshu Heritage

奥州遺産

No. 11

「ときを越え
受け継がれるもの」

内田ため池

胆沢区若柳字西風

木立の中にひっそりとたたずむ内田ため池。面積は約900平方メートルと決して大きくはないが、水が枯れたことは一度もないという。造られた年代やどこから水を引いたのかを知る者は、今はもういない。

内田ため池が注目を集めたのは、国営のほ場整備事業がきっかけ。絶滅が危惧される魚類の生息が確認されたことから、平成16年、昔ながらのため池と小さな水田を後世に残すことが決定した。そして平成22年、農林水産省の「ため池百選」に選ばれた。

現在も、ため池はこの20枚あまりの水田（約20ヘクタール）を潤す。地域住民らは草刈りや泥上げを行い、ため池のある田園風景の保存に努めている。周辺では最近、ホテルをまた見かけるようになった。素朴で、ふるさとも感じさせてくれる内田ため池。今日も水面は変わりゆく四季をただ静かに映す。

木と鉄の長所を合わせた第三の工法
パナソニック耐震住宅工法

テクノストラクチャー

モデルハウス
公開中

予約
不要 10:00
17:00

パナソニックビルダーズグループ

高惣建設株式会社

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号
TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120

0120-516-812
http://www.takasou.net/



未来に受け継ぐ住まい
長期優良住宅



高惣建設

検索



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。
※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約26円です。】